配布先：農政クラブ、農林記者会、林政記者クラブ、筑波研究学園都市記者会、環境省記者クラブ、茨城県政記者クラブ

PRESS RELEASE
（2026/11/10）

国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所
Forestry and Forest Products Research Institute

報道関係者各位

環境研究総合推進費（4MF-2501）一般公開シンポジウム

「茨城県に迫る！特定外来生物キョン ―定着を阻止するために何が必要か？―」開催のお知らせ

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所と国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構畜産研究部門は、一般公開シンポジウム「茨城県に迫る！特定外来生物キョン －定着を阻止するために何が必要か？―」を12月５日（土）に、つくば国際会議場（茨城県つくば市）にて開催します。前半の研究プロジェクトの成果についての講演のほか、後半のパネルディスカッションでは、関係行政機関の取り組みを紹介し、キョンの分布拡大を防ぐための課題について議論を行います。

皆様におかれましては、本シンポジウムの開催について、紙面、番組等で広くご案内いただくとともに、当日はご参加いただけましたら幸いに存じます。

開催概要

千葉県に生息する特定外来生物キョンの分布が拡大し、一部の個体が利根川を越えて茨城県内に侵入してきています。茨城県内では 2017 年以来 6 市町での確実な生息記録が報告され、本年度 2026 年度は古河市での初めての捕獲の事例があったところです。茨城県に一度定着を許せば、関東の外の地域、ひいては本州に広く分布が拡大してしまう可能性があります。

こうした懸念を防ぐためには、千葉県のキョンの分布域を縮小させるとともに、茨城県に個体が侵入した際には、関係機関が連携して迅速に対応をしていく必要があります。しかし、そのための技術や体制、制度が十分整っていないのが現状です。

キョンの侵入に対して今後各機関が何をすべきか、本シンポジウムは、その検討を進める契機とすべく、キョン分布拡大阻止のための研究プロジェクトの成果を紹介するとともに、研究者と行政、市民が現在の課題を共有し議論する場としたいと思っています。

開催日時・開催場所

開催日時　2026年 **12**月 **5** 日（**土**） **13:30～16:30**
開催場所　つくば国際会議場 中ホール300 （茨城県つくば市竹園2-20-3）
その他　申込不要／参加無料
詳しくは以下URLをご覧ください
https://www.ffpri.go.jp/event/20261205sympo_kyon/index.html

主催・後援

主催　森林総合研究所、農研機構畜産研究部門
後援　環境省関東環境局、茨城県、千葉県、日本哺乳類学会、「野生生物と社会」学会

シンポジウムの内容

【第１部 研究プロジェクト成果報告】

講演１ キョンという動物とは
加瀬ちひろ（麻布大学）

講演２ 茨城県におけるキョンの侵入の現状
後藤優介（ミュージアムパーク茨城県自然博物館）

講演３ キョンの鳴き声を利用したモニタリングの可能性
諸澤崇裕（東京農工大学）

講演４ 環境 DNA によるキョンの早期発見、雌雄判別の可能性
小坂井千夏（農研機構畜産研究部門）

講演５ キョンの捕獲個体の分析から明らかになったマダニ寄生状況
土井寛大（森林総合研究所）

講演６ 簡単ではないキョン対策 －有事対策としての発想の転換を
亘悠哉（森林総合研究所）

【第２部 パネルディスカッション「キョンの分布拡大を防ぐために何が必要か？」】

１．環境省の取り組みと課題
環境省担当者

２．千葉県の取り組みと課題
千葉県担当者

３．茨城県の取り組みと課題
茨城県担当者

４．質疑・総合討論

研究プロジェクト

本シンポジウムは、環境研究総合推進費 [4MF-2501] [特定外来生物キョンの関東平野への分布拡大阻止に向けた監視および早期防除システムの開発課題名] により実施します。

お問い合わせ

【シンポジウムに関するお問い合わせ】

担当研究者（シンポジウム企画者）
森林総合研究所 野生動物研究領域 チーム長
亘　悠哉

【報道に関するお問い合わせ】
森林総合研究所 企画部広報普及科広報係
Tel：029-829-8372
E-mail：kouho@ffpri.go.jp

環境研究総合推進費（4MF-2501）

一般公開シンポジウム

茨城県に迫る！

特定外来生物 キョン

ー定着を阻止するために何が必要か？ー

申込不要
参加無料

キョンの剥製も
登場！

主催／森林総合研究所，農研機構畜産研究部門

後援／環境省関東環境局，茨城県，千葉県，日本哺乳類学会，「野生生物と社会」学会

プログラム

講演１　キョンという動物とは？／加瀬ちひろ（麻布大学）
講演２　茨城県におけるキョンの侵入の現状／後藤優介（ミュージアムパーク茨城県自然博物館）
講演３　キョンの鳴き声を利用したモニタリングの可能性／諸澤崇裕（東京農工大学）
講演４　環境DNAによるキョンの早期発見，雌雄判別の可能性／小坂井千夏（農研機構畜産研究部門）
講演５　キョンの捕獲個体分析から明らかになったマダニ寄生状況／土井寛大（森林総合研究所）
講演６　簡単ではないキョン対策 ―有事対策としての発想の転換を― ／亘　悠哉（森林総合研究所）
パネルディスカッション 関係機関の取り組みと課題／環境省，千葉県，茨城県



日時　2026年12月5日（土）13時30分～16時30分

場所　つくば国際会議場 中ホール300

（茨城県つくば市竹園2-20-3，つくば駅徒歩10分）

本シンポジウムは，環境研究総合推進費（JPMEERF20254M01）により実施いたします．